

地域社会・経済活性化への取組み



当社では、地域をより良くし持続的な成長に繋げるために、お取引先のSDGsへの取組みを支援しています。企業にとって社会的要請事項となりつつあるSDGsへの取組みは、事業拡大やイノベーション等のビジネスチャンス拡大に繋がり、人材確保にも

効果的であることから、地元企業のSDGsへの取組みを積極的に促進・支援しています。事業活動を通じてESG課題を解決することで、地域と〈ひろぎんグループ〉の持続的な成長を実現します。

地元企業のサステナビリティへの取組みを支援する商品

「〈ひろぎん〉SDGs取組支援サービス」の取扱い

広島銀行では、地元企業へのSDGs啓発・取組向上支援を地域金融機関の使命ととらえ、2020年1月より、お取引先企業のSDGsへの取組みを促進・支援する法人向けサービスを取扱っています。

本サービスをご利用いただくなかで明らかになった課題やニーズに対しては、ひろぎんグループ各社のソリューションを活用し、SDGsへの取組向上をご支援いたします。

2020年1月取扱開始～2021年3月末現在の実績 取扱件数 263先

「〈ひろぎん〉SDGs取組支援サービス」とは

特長

①「フィードバックシート」をご提供

取組状況を確認し、現状把握と、今後の取組向上の参考としていただける「フィードバックシート」をご提供いたします

②「SDGs宣言」策定をご支援

取組状況や、本業を通じたSDGsへの貢献を踏まえた専用の「SDGs宣言」を策定し、ホームページ等に掲載可能なデータをご提供いたします

■「フィードバックシート」イメージ



■「SDGs宣言」イメージ

■ サービス概要

対象となる方	広島銀行と預金取引のある法人のお客さま
サービス内容	<p>SDGsへの取組状況の確認と必要対応事項の整理から、対外PR支援までを行うもの</p> <p>【取組状況の確認と必要対応事項の整理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済産業省関東経済産業局公表の「SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項」をもとに作成した広島銀行オリジナルのチェックシートで、取組状況を確認し、必要対応事項を整理した結果を専用のフィードバックシートにて還元 ※チェックシート・手法開発協力:三井住友海上火災保険(株)・MS&ADインターリスク総研(株) <p>【対外PR支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専用のSDGs宣言を策定し、ホームページ等に掲載いただけるデータにてご提供 ・ご希望に応じ、広島銀行からSDGsへの取組みにかかるニュースリリースを実施

私募債 (SDGs型) 「地域まちづくり貢献型」・「企業SDGs PR型」の受託

広島銀行では本私募債の発行により、私募債発行額の0.2%以内で地域社会への貢献を目的とした寄付・寄贈や、発行企業さまのSDGsの取組みについてPRを実施します。



地域まちづくり貢献型寄贈式の様子

設備メンテナンス業の株式会社メンテックワールド様が、八本松病院様に、介護補助器具を寄贈されました。その他、新型コロナウイルス感染症の中、奮闘する広島市立舟入市民病院様へ寄贈する企業もあり、お取引先企業とともに地域社会への貢献活動に取り組んでいます。



企業SDGs PR型 広告の例

地域産業との「共通価値の創造」

広島オープンアクセラレーター2020の開催

広島県内企業の経営資源と全国のスタートアップ企業のサービスを結びつけるオープンイノベーションによる新事業創出に向けた取組みを行っています。2020年度は12件の協業案が採択されました。

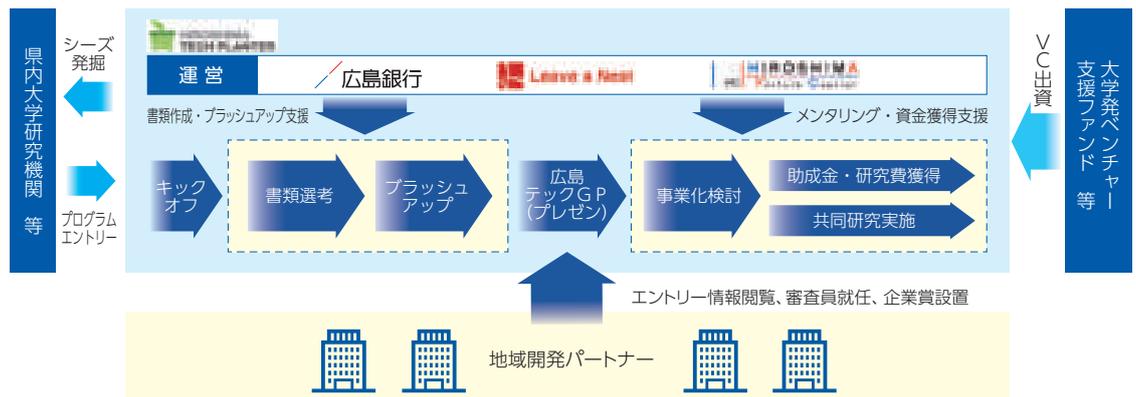
2021年度には3回目を開催し、7月から参加企業の募集を開始しています。



広島テックプランターの開催

大学等の研究シーズを発掘し、事業化から成長に至るまで一気通貫で支援をすることを目的としたアクセラレーションプログラムです。

広島県内に新たな事業創出を図るとともに、域内ネットワークを活用したエコシステムを形成し、地域経済の発展に寄与することを目指しています。



環境に配慮したオフィス活動

電力・ガス・コピー用紙の使用量削減推進

階段の使用励行、両面印刷やNアップ印刷の励行を行い、電力・ガス・コピー用紙の使用量削減に努めています。

夏季・冬季の室温管理

夏季・冬季の室温管理により、電力・ガスの使用量削減（CO₂ 排出量削減）に取り組んでいます。従事者の身だしなみについて、TPO に合わせて個人の判断により快適な服装を可能としており、空調の設定温度を控えめにする意識も高めています。

環境に配慮した低排出ガス車両の導入強化

広島銀行では、2030年までに営業車全台数に占める電気自動車やハイブリッド車等、環境に配慮した低排出ガス車両の割合を50%にすることを目標とし、CO₂排出量の削減に努めています。

エコキャップの回収

再資源化と発展途上国の子どもたちへワクチンを贈ることを目的に、2010年2月から、エコキャップの回収を実施しています。

■電気使用量及びCO₂排出量(広島銀行)

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
電気使用量(千kwh)	21,113	19,881	20,371	20,559	18,795	18,490
CO ₂ 排出量(t-CO ₂)	15,682	14,400	14,631	14,665	13,096	11,924

環境保全活動への取組み

森林を守る活動

広島銀行では、郷土の豊かな自然環境を守り、将来の世代により良く引き継いでいく活動として、2010年から5年間、役職員とその家族で「ひろぎんの里山」(広島県山県郡安芸太田町/3.0ha/約

9,000坪)にクリ、クヌギ、ブナ、ヤマザクラの苗木計1,500本の植樹に取り組みました。さらに、2015年からは、これまで植樹した里山の木々を生長させるため、下草刈り等の森林整備を行っています。



「グリーンボンド」への投資

広島銀行は、グリーンボンドへの投資を通じて、社会貢献活動に積極的に取り組む企業や個人のお

客さまの支援を図るとともに、社会貢献活動を積極的に推進しております。

地域との交流

平和都市への貢献

原爆被災により、焦土の中で水を求めながら亡くなられた多くの犠牲者の慰霊と恒久平和への祈りを込め、1964年11月に、広島平和記念公園に「祈りの泉」を建設し、広島市に寄贈しました。2018年には創業140周年記念事業の一環として、全面リニューアル工事を行いました。

また、新本社ビルには、原爆被災を乗り越え営業を継続してきた広島銀行DNAをグループ全従事者へ継承するとともに、広島の企業として国内外へ恒久平和を発信し続けるため、物故者慰霊碑および旧広島銀行本店の遺構である被爆柱頭を設置しています。

金融教育の実施

地域の未来を担う若い世代の皆さまに、生活になくてはならない「金融」をもっと身近に感じていただくため、さまざまな金融教育を実施しています。

小学生を対象とした「〈ひろぎん〉キッズ・マネースクール」では広島銀行内の見学や、お金の大切さと正しい使い方を学ぶ講義を、中学・高校生を対象とした「職場体験学習」では、金融の仕組みや経済情勢等を学ぶ講座を実施し、「金融リテラシーの向上」に資する機会を提供しています。

また、地元の大学に広島銀行の役員や各分野の担当者が出向き、出張講座を行っています。金融の仕組みから、広島銀行の金融商品やサービス、経営戦略等について、これから社会人となる学生の皆さまに向けた講義を実施しています。

2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により実施していませんが、今後もこのような活動を続けてまいります。

福祉活動

1994年から毎年、広島県内の児童養護施設にクリスマスプレゼントを贈呈しています。

加えて2007年からメットライフ生命保険株式会社と共同で、次世代を担う子どもたちが平等な教

育・社会参加ができ健やかに生まれ育つ環境を作るために、社会福祉法人として組織化されている児童養護施設や乳児院、里親会への寄付金の贈呈を行っています。

ひろしま美術館

創業100周年を迎えた広島銀行が、地域とともに歩んだ歴史の記念事業として、1978年11月に設立したものです。1945年8月6日の原爆により廃墟と化した広島の人々の心のやすらぎの場となることを願

い、「愛とやすらぎのために」をテーマに、香り高い美の殿堂として誕生しました。今日の広島の礎となられた原爆犠牲者の方々への鎮魂の祈りと平和への願いが込められています。

広島3大プロの支援

広島3大プロである、広島東洋カープ、サンフレッチェ広島、広島交響楽団の支援を行っています。地元企業合同での応援観戦や、スポンサード・ゲームの開催、広島交響楽団による「〈ひろぎんHD〉トゥモロウ

コンサート」などを実施しています。

また2019年度からは、「次世代育成」の観点から、広島交響楽団と高校生が共演する機会を提供する「〈ひろぎんHD〉夢・未来コンサート」を開催しています。